お知らせ News 医師養成奨学資金の申請

問 教育総務課総務係☎(28)5540

《医師養成奨学資金の貸与》

令和９年４月からの新しい制度です。
提出書類など、詳しくはお問い合わせください。

- **対象**　令和９年４月に大学（医学部医学科）に進学を予定している方、または在学している方
- **受付期間**　11月20日㈭～12月18日㈭
- **貸与月額（無利息）**　▷国公立大学生　20万円
  ▷私立大学生　30万円

お知らせ News 奨学資金・入学一時金の申請



問 教育総務課総務係☎(28)5540

受付期間は、11月９日㈪から12月18日㈭までです。提出書類は、教育総務課窓口（本庁舎３階）で受け取るか、市ホームページよりダウンロードできます。

詳しくは市ホームページをご覧いただくか、お問い合わせください。

《奨学資金の貸与》

- **対象**　令和９年４月に高等学校・高等専門学校、専修学校（専門課程で修業年限２年以上）、大学に進学を予定している方、または在学している方
- **貸与月額（無利息）**
  ▷**高等学校・高等専門学校生**　３万円以内
  ▷**専修学校生**　４万円以内
  ▷**大学生（短期大学生を含む）**　５万円以内

《入学一時金の貸与》

- **対象**　令和９年４月に大学または専修学校に進学を予定している生徒・学生の保護者
- **貸与額（無利息）**　70万円以内

※医師・歯科医師課程は100万円以内

お知らせ News 第38回ふくしま駅伝 白河市チーム

問 スポーツ振興課スポーツ推進係☎(28)5543

11月15日㈰、今年で38回目の「ふくしま駅伝」が開催されます。県内の市町村対抗で行われ、本市から福島市までの16区間96.3kmのコースを襷でつなぎます。

代表として日々練習に励んでいる白河市チームの応援をお願いします。



《監督・キャプテンより》



監督
齋藤 和樹さん

日頃より白河市チームに温かいご声援をいただき、ありがとうございます。毎週２回の練習を重ね、選手一人一人が着実に力をつけてきました。

白河市を代表する誇りを胸に、これまでの練習の成果を発揮し、最後まで力強く走り抜きます。応援よろしくお願いいたします。



キャプテン
藤田 賢さん

白河市の代表として、ふくしま駅伝に出場できることを大変うれしく思います。

日頃から支えてくださる皆さんへの感謝を胸に、チーム一丸となって最後まで全力で走ります。

当日は、白河市チームへの応援をどうぞよろしくお願いいたします。

お知らせ News 令和８年度 全国学力・学習状況調査の概要と結果

問 学校教育課指導係☎(28)5541

４月23日、小学６年生と中学３年生を対象に調査を行いました。

「教科に関する調査」と「質問紙調査」の２種類があり、学校での指導の充実や学習状況の改善に役立てるために実施しています。

調査結果を公表することにより、学力の実態と家庭学習や授業の取り組みにおける課題をお知らせし、学校が保護者や地域の方と一体となり、学力向上や学習環境の改善に向けて取り組むことを目的としています。

《教科に関する調査結果・考察》

平均正答率(%)	小学６年生		中学3年生		
	国語	算数	国語	数学	英語
白河市	65	57	64	53	462
福島県	59	54	62	53	472
全　国	60.9	56.4	63.9	57.0	499

※全国のみ小数点以下の数値が公表されています。

※中学校英語科は、コンピュータテストにより実施され、一部の共通問題を除き、生徒ごとに問題が異なることから「平均正答率」に代わり、国際的な学力調査で採用されているIRTスコアが指標として使われています（標準点500）。

- **小学６年生**



▷**国語**　漢字を正しく使うことができていました。また、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができていました。

▷**算数**　分数の意味を理解したり、表やグラフなどの資料にあるデータを分類したりすることができていました。立体の体積を計算で求めることはできていますが、体積の意味の理解には課題が見られました。

- **中学３年生**

▷**国語**　会話文から互いの立場や考えを尊重し、結論を導くために自分の考えを適切にまとめることができていました。

▷**数学**　図形の性質を活用することや、筋道を立てて証明することに課題が見られました。

▷**英語**　社会的な課題について、自分の考えや気持ちなどを英文で書くことに課題が見られました。

※各学校の調査結果や考察など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

《本市の質問紙調査と学力のクロス分析結果と考察》

- **質問内容**

学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

小学６年生

選択肢	児童数の割合(%)	正答率（%）	
		国語	算数
当てはまる	37.1	70.7	64.0
どちらかといえば当てはまる	50.2	63.2	55.7
どちらかといえば当てはまらない	10.0	54.8	45.5
当てはまらない	2.4	45.4	33.8

中学３年生

選択肢	生徒数の割合(%)	正答率（%）		
		国語	数学	英語
当てはまる	31.2	66.5	59.5	484
どちらかといえば当てはまる	50.2	64.0	52.3	459
どちらかといえば当てはまらない	15.8	59.2	46.7	429
当てはまらない	2.6	54.5	43.8	426

※中学校英語はIRTスコア

- **考察**

小学生・中学生ともに、学習内容で分かった点やよく分からなかった点を振り返ったり、練習問題に取り組んだりしている児童生徒ほど、正答率が高い傾向が見られます。

今後も学校では、授業のまとめの時間に、分かったことやできるようになったことを振り返る時間を確保していきます。また、分からなかった内容をそのままにせず、根気強く学習に取り組むよう指導していきます。

ご家庭でも声をかけたり、励ましたりしてくださるようお願いします。